

# 日本福祉教育・ボランティア学習学会 学会ニュース

Japan Academic Association of Socio-education and Service Learning

No.75

2021年7月1日

発行

発行人：原田正樹 編集委員：佐藤 陽 秋貞由美子 熊谷紀良  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番27号 ロリ工市ヶ谷3階  
TEL.03-5227-7101 FAX.03-5227-7102 Eメール jimukyoku@jaass.jp

## 高等学校において福祉教育に関わる 先生方のネットワークづくりについて

理事 鈴木幹治（三重県立白子高等学校）



高等学校教員の会員の皆様、職場では新型コロナウイルス感染症関連で様々な課題に苦勞されている日々ではないでしょうか。高校生に様々な経験・出会いをしてもらいたいと日々教育活動をすすめていたものが、この新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされ、さらには新学習指導要領や GIGA スクール構想など、多くの負担がのしかかっているのではないのでしょうか。

そのような状況のなか教員側の研修会や会議も軒並み中止を余儀なくされています。ただでさえ教員数の少ない教科「福祉」の教員ですので、なかなか情報交換もままならない状況が、さらに困難になっている状況が生まれているのではないのでしょうか。中には、学校で福祉教育を担当する教員が1名でだれにも相談できないという方もみえるのではないのでしょうか。

そこで、この福祉教育・ボランティア学習学会に所属する高等学校教員の学会員の皆さんで、つながりませんか、情報交換をしませんか。高等学校において福祉教育に関わる先生方のネットワークに参加しませんか。充実したネットワークにするためにも、参加を表明いただいた先生には、積極的に現状報告などの情報提供などをしていただきたいと思いますと考えております。そこに、アドバイスやヒントをお互いにより、よりよいネットワークができると考えております。

このネットワーク立ち上げの今後の流れですが、8月以降、高等学校所属の学会員さんに、メール等で案内を送らせていただきます。その際に、この「高校福祉教員ネットワーク」への参加・不参加を返信ください。返信無い場合は、不参加とさせていただきます。案内が送られてこない場合や高校教員ではないがこの高校福祉教員のネットワークに興味がある場合は、下記まで連絡をください。

このつながりが、先生方のよいつながりになり、ますます高校における福祉教育が充実したものになるように、そして何かと制限のなか学校生活を送る生徒へ現状の中でよりよい福祉教育をすすめることができるようにと願い企画しております。どうぞよろしく願いいたします。

【連絡先】

【担当】理事 鈴木幹治（三重県立白子高等学校教頭）

会員 茶木正幸（名古屋市立西陵高等学校）

会員 高木 諒（愛知県立古知野高等学校）